

企 画 書

企 画 名	親子はみがき教室	
日 時	令和4年3月12日(土)	
場 所	当施設	
目 的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯の大切さや虫歯、正しい歯磨きについて学ぶ。</li> <li>・自分の歯の状態を知る。また、保護者を招待し、子どもの歯の状態について知ってもらう。</li> </ul>	
時 間	内 容	備 考
	※事前準備：テレビ、PCの設置、椅子、バケツ、水の準備、紙コップ、鏡、汚れてもいい洋服	講師：歯科衛生士 Hさん
9:00	集合・設営	
9:30	講師到着	司会進行：O
9:45	席につく・講師紹介等	設営：A
10:00	講師よりパワーポイントを使用して、座学〈40分〉	水・コップ・鏡準備：I
	① 口の仕事	保護者・児童対応：M
	② 口の病気	カメラ：T
	③ お口ポカン	
10:40	休憩〈5分〉 ★歯ブラシ・鏡準備	
10:45	実習説明〈5分〉	
10:50	①染め出し ★水とバケツ準備	
	*古い汚れと新しい汚れがわかる液を使用する。医療行為のため講師が塗布する。	
	②講師に塗布してもらったら水でうがいし、各自保護者と歯みがき実践 ★水準備	
	③フロス実践：保護者が児童にフロスを行う	
	*保護者がいない児童の対応	
11:10	質疑応答・感想〈5分〉	
11:15	終了	
	昼食準備	

☆☆ 反省・子ども達の様子 ☆ ☆

- ・今年度最後の歯みがき教室では、口の仕事や病気について覚えている児童が多かった。
- ・歯みがきの順番も少しずつ覚え、慣れている児童が多かった。保護者と一緒に一生懸命に磨いている姿が見られた。
- ・今回保護者の参加率は少なかった。当日キャンセルもあり、どのようにしたら参加率を高めることができるか再度考えていかなければならない。
- ・今回「お口ぼかん」を初めて習った。「お口ぼかん」とは、マスクの中で口を開けている人が多く、様々な病気にかかりやすくなってしまふ。最後の感想発表の際に、児童から「『お口ぼかん』を初めて知り、病気にかかりやすいことがわかった。」と発表してくれた。
- ・染め出し液は、以前の使用していたものではなく、古い汚れと新しい汚れがわかる染め出し液を使用。どこに汚れがついているのか、どこが磨かれていないのかなど視覚で分かりやすかったため、児童も色が落ちるまで綺麗に磨くことができた。